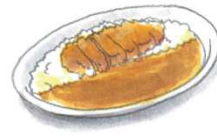




福松



回転寿司
すし松



MYCURRY
MYCURRY SHOKUDO
マイカレー 食堂



松



café
terrasse
verte



トマトの
TOMATO RAMEN



みんなの食卓でありたい。

松屋



とんかつ
松のや
TONKATSU
MATSUBUNYA



松軒中華食堂
CHINESE RESTAURANT

株式会社 松屋フーズホールディングス

銘柄コード 9887

2019年3月期 第2四半期決算

Nov 2018

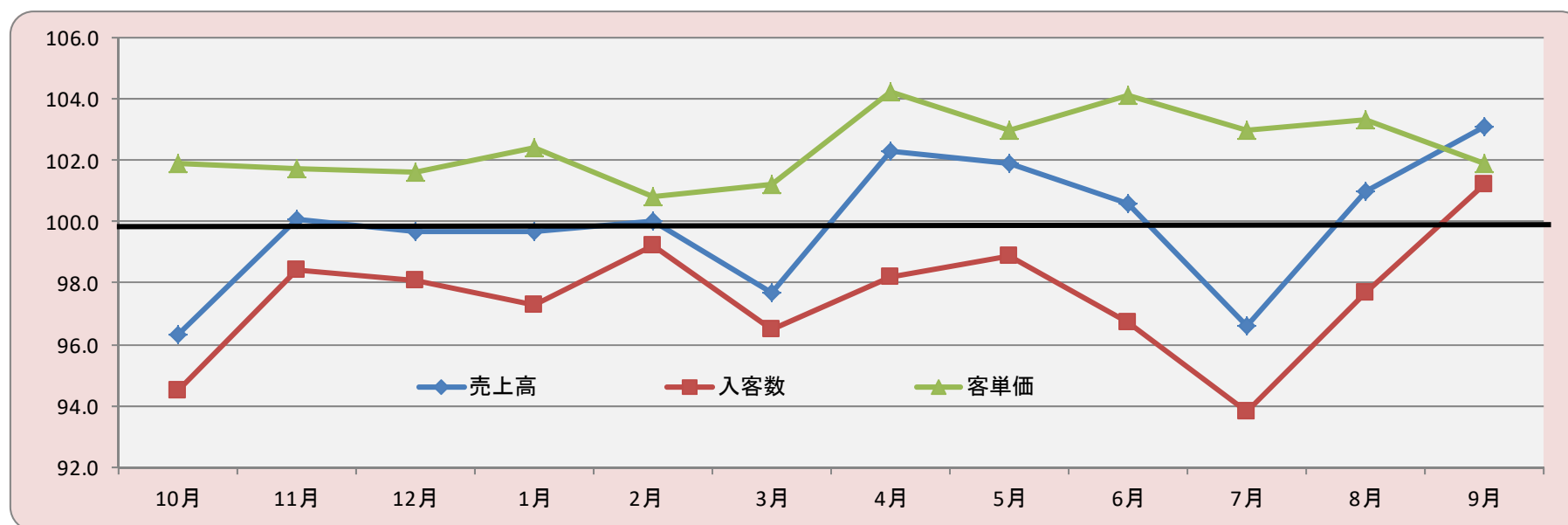
1. 2019年3月期 第2四半期決算実績

(単位:百万円)

連 結	18年3月期2Q実績		19年3月期 2Q累計				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		実績(C)					
売上高	45,672	100.0%	47,550	100.0%	47,600	100.0%	1,928	4.2%	50	0.1%
売上原価	14,698	32.2%	15,756	33.1%	15,632	32.8%	933	6.4%	-123	-0.8%
売上総利益	30,974	67.8%	31,793	66.9%	31,968	67.2%	994	3.2%	175	0.6%
販売管理費	29,022	63.5%	30,243	63.6%	30,463	64.0%	1,441	5.0%	220	0.7%
(うち人件費)	16,174	35.4%	16,787	35.3%	16,519	34.7%	345	2.1%	-267	-1.6%
営業利益	1,952	4.3%	1,550	3.3%	1,504	3.2%	-447	-22.9%	-45	-2.9%
経常利益	2,031	4.4%	1,600	3.4%	1,591	3.3%	-440	-21.7%	-8	-0.5%
当期純利益	1,188	2.6%	750	1.6%	980	2.1%	-208	-17.5%	230	30.7%

◇既存店売上実績 上期 前年比100.9%

	2018年												上期
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上高	96.3	100.1	99.7	99.7	100.0	97.7	102.3	101.9	100.6	96.6	101.0	103.1	100.9
入客数	94.5	98.4	98.1	97.3	99.2	96.5	98.2	98.9	96.7	93.8	97.7	101.2	97.7
客単価	101.9	101.7	101.6	102.4	100.8	101.2	104.2	103.0	104.1	103.0	103.3	101.9	103.3



※7月は、豪雨、猛暑、台風と外的要因を強く受けたが、上期累計では100.9%と順調に推移。

◇2019年3月期 第2四半期 新規出店・改装状況

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	19年3月期 2Q実績		9月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	953	8	2	959
とんかつ	松のや 松乃家	148	15	1	162
鮨	すし松 福松	6	0	0	6
その他・海外	トマトの花 マイカリー食堂他	20	4	0	24
店舗数合計(海外含む)		1127	27	3	1,151

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	19年3月期 2Q実績		9月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	39(19)	1(1)	0	40(20)	3.5%
北関東・甲信越圏	57(51)	1(1)	0	58(52)	5.0%
首都圏	680(126)	10(2)	3(0)	687(128)	59.7%
東海・北陸圏	88(77)	2(2)	0	90(79)	7.8%
関西圏	199(82)	8(4)	0	207(86)	18.0%
中国・四国・九州圏	54(36)	3(2)	0	57(38)	5.0%
海外(アメリカ・中国)	10	2	0	12	1.0%
合計	1,127(391)	27(12)	3(0)	1,151(403)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○総店舗数 1,151店舗
牛めし業態 959店舗
とんかつ業態 162店舗

○出店は、とんかつ業態
「松のや」中心に出店

○改装合計 49店舗
全面:7店舗
一部改装:42店舗

○原価率 32.8%

主要食材での仕入れ単価については上昇傾向ではあったものの、高付加価値商品導入等もあり、計画比▲0.3ポイント(前期比+0.7ポイント)となった。

○販管費比率 64.0%

改装店舗数増加等の影響により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が上昇したことにより、計画比+0.4ポイント(前期比+0.5ポイント)となった。

○営業利益は、計画比 ▲45百万円の1,504百万円(前期比▲447百万円)。

○経常利益は、計画比▲8百万円の1,591百万円(前期比▲440百万円)。

○当期純利益は、計画比+230百万円の980百万円(前期比▲208百万円)。

経営環境は厳しい中、売上及び利益面についても、ほぼ計画通り進捗した。

2. 2019年3月期 業績計画

(単位:百万円)

連 結	18年3月期実績		19年3月期				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		修正計画(C)					
売上高	93,006	100.0%	97,600	100.0%	97,600	100.0%	4,593	4.9%	0	0.0%
売上原価	30,285	32.6%	32,278	33.1%	32,278	33.1%	1,993	6.6%	0	0.0%
売上総利益	62,720	67.4%	65,321	66.9%	65,321	66.9%	2,600	4.1%	0	0.0%
販売管理費	58,601	63.0%	61,121	62.6%	61,121	62.6%	2,519	4.3%	0	0.0%
(うち人件費)	32,595	35.0%	34,176	35.0%	33,676	34.5%	1,080	3.3%	-500	-1.5%
営業利益	4,119	4.4%	4,200	4.3%	4,200	4.3%	80	2.0%	0	0.0%
経常利益	4,375	4.7%	4,400	4.5%	4,400	4.5%	24	0.6%	0	0.0%
当期純利益	2,380	2.6%	2,400	2.5%	2,400	2.5%	19	0.8%	0	0.0%

既存店売上 101.0%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	計画 上期(期初)	19年3月期 上期実績	19年3月期 計画			
			下期(期初)	下期(修正)	通期(期初)	通期(修正)
売上高	100.5%	100.9%	100.5%	101.0%	100.5%	101.0%
入客数	97.0%	97.7%	97.3%	97.8%	97.2%	97.8%
客単価	103.6%	103.3%	103.3%	103.3%	103.4%	103.3%

原価率 33.1%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率 33.1%
(前期比+0.5ポイント)

【2019年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画33.1% 上期実績32.8% 下期計画33.3%

新規出店72店舗

店舗改装76店舗

○出店

2019年3月期 計画72店舗
(前期54店舗)
うち、牛めし業態21店舗、
とんかつ業態41店舗、その他10店舗

○店舗改装

2019年3月期 計画76店舗
(前期25店舗)
うち、全面改装21店舗、
一部改装55店舗
(前期 全面:9店舗 一部:16店舗)



松のや 北谷店 (沖縄県初出店)

◇2019年3月期 出店計画内訳

(1)19年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期実績	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	8	13	21	8	966
とんかつ	松のや 松乃家	15	26	41	2	187
鮓	すし松 福松	0	3	3	0	9
その他・海外	トマトの花 マイカーリー食堂他	4	3	7	0	27
計画合計		27	45	72	10	1,189

(2)19年3月期出店 計画(地域別)

	19年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期実績	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	1(1)	2(1)	3(2)	0	42(21)	3.5%
北関東・甲信越圏	1(1)	2(2)	3(3)	1(1)	59(53)	5.0%
首都圏	10(2)	15(4)	25(6)	6(1)	699(131)	58.8%
東海・北陸圏	2(2)	8(7)	10(9)	0	98(86)	8.2%
関西圏	8(4)	8(3)	16(7)	2(2)	213(87)	17.9%
中国・四国・九州圏	3(2)	10(9)	13(11)	1(1)	66(46)	5.6%
海外(アメリカ・中国)	2	0	2	0	12	1.0%
合計	27(12)	45(26)	72(38)	10(5)	1,189(424)	100.0%

(3)19年3月期末 グループ総店舗数(予)

18年3月期末 総店舗数	19年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,127(391)	72(38)	10(5)	1,189(424)	35.7%

※うちFCIは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数

○新規出店 72店舗
内訳
牛めし業態:21店舗
とんかつ業態:41店舗
鮓:3店舗
その他:7店舗

○新規出店地域は、首都圏、
関西圏、東海・北陸圏に加え、
中・四国・九州圏へも出店強
化。

○2019年3月末
1,189店舗
○ロードサイド比率 35.7%
(前期末比+1.0ポイント)

売上高販売管理費比率 62.6%

○販管比率については、新規出店・店舗改装強化による経費増加等あるが、売上増加による固定比率部分の低減等もあり、62.6%(前期比▲0.4ポイント)を見込んでいる。

【計画内訳】

売上高販売管理費比率:通期計画62.6%(上期実績64.0% 下期計画61.3%)
売上高人件費比率 :通期計画34.5%(上期実績34.7% 下期計画34.3%)

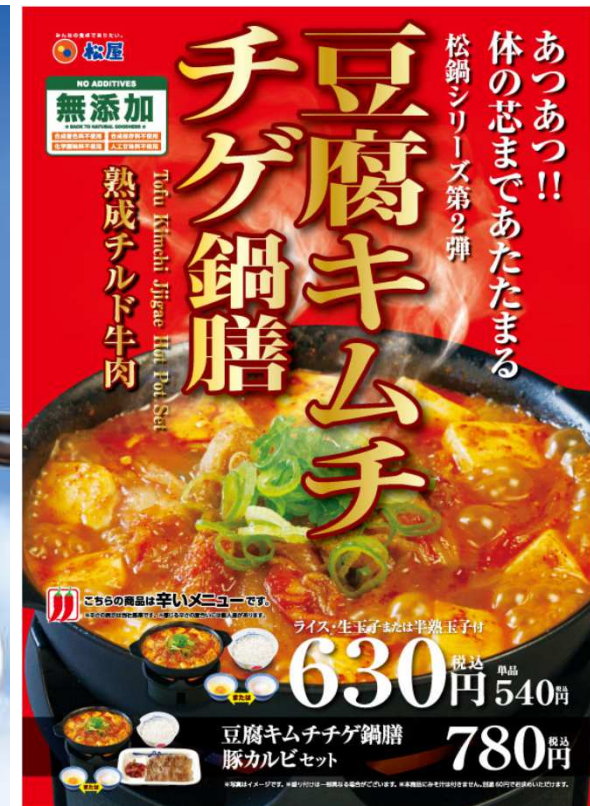
2019年3月期 当期純利益見込み 2,400百万円

○営業利益:4,200百万円(前期比+80百万円)
経常利益:4,400百万円(前期比+24百万円)

○当期純利益:2,400百万円(前期比+19百万円)
○一株あたり当期純利益:125円89銭を見込んでいる。

MEMO

「松屋」 11月6日(火)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。